

9月定例会における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 10月4日（火） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前10時44分～午前10時52分)
 閉会 午後 0時07分
- ◆ 10月5日（水） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前10時45分～午前10時52分)
 閉会 午後 0時10分

(1) 付託議案

議案番号	件 名
議第86号	令和4年度山形県一般会計補正予算（第3号）中 所管分
議第98号	漁港事業に要する費用の一部負担について
議第99号	防災減災事業等に要する費用の一部負担について
議第100号	地域用水環境整備事業等に要する費用の一部負担について
議第122号	令和4年度山形県一般会計補正予算（第4号）中 所管分

(2) 請 願

番号	受 理 年月日	件 名	提 出 者	紹 介 員	採 決
31	3.9.17	新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出について	山形市大字門伝字裏城1 農民運動山形県連合会 会長 小林 茂樹	関、渡辺	撤 回

(3) 報告事項

農林水産部長

- ・農作物の生育概況等について
- ・8月3日から大雨による農林水産被害の状況等について
- ・令和3年度県産農産物の輸出実績について

専門職大学整備推進監

- ・東北農林専門職大学（仮称）基本計画最終報告について

(4) 審査内容

議案の詳細について、関係課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

また、8月3日からの大雨による被害に対する支援の充実・強化を求める意見書案を提出することについてを議題に供し協議を行った。

(5) 採 決

付託された5議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

また、8月3日からの大雨による被害に対する支援の充実・強化を求める意見書案を今定例会中の本会議に提出することを決定した。

なお、他の委員会でも上記意見書案の提出を検討していることから、意見書案の内容と提出方法は、正副委員長に一任された。

(6) 請願審査

請願31号については、取り下げを承認すべきものと決定した。

(7) 主に議論された項目

- ◇ 8月3日からの大雨による農業用機械の被害状況について。また、農業用機械の再取得等に係る国及び県の支援状況について。
- ◇ 今回の大雨被害を踏まえ、想定外の災害への備えとして、土地改良区等と連携しながら、農業用施設の危険箇所の把握と対策を行っていくべきと考えるがどうか。
- ◇ 東北農林専門職大学（仮称）の開学に向けて、県立農林大学校と併設している利点を活かし、双方の教育の充実に向けた取組みが必要と考えるがどうか。
- ◇ 東北農林専門職大学（仮称）の開学と併せて行われる県立農林大学校の入校定員の見直しに係る考えについて。
- ◇ 「さくらんぼ&フルーツPR協議会（仮称）」を設立する狙いについて。また、さくらんぼをはじめとする県産フルーツの魅力発信に向けては、民間の活力を活かした取組みが必要と考えるがどうか。
- ◇ 令和4年県産米の価格の状況について。また、水田活用の直接支払交付金の見直しに係る県の対応について。
- ◇ 農業者の高齢化に伴い、農地の担い手不足の深刻化が懸念されることから、農地の担い手の確保に向けた新たな仕組みが必要と考えるがどうか。
- ◇ 食料安全保障政策において、麦、大豆等の転作を奨励しているが、地域の土壌や気候を調査して、適地適作による作物選定が必要と考えるがどうか。
- ◇ 政府の肥料価格高騰対策事業の現場への周知状況について。また、今回

の補正予算にて堆肥散布機等の導入経費に対する支援を計上しているが、その狙いについて。

- ◇ 米の乾燥調製に係る電気料金等の更なる高騰が見込まれることに対する県の所感について。